

The Cloud Strategy Days

開催概要

会期名称 The Cloud Strategy Day

主催 ITmedia
エンタープライズ

開催日時 2022年11月21日(月)～11月22日(火)予定

申込締切 2022年9月9日(金)

イベント形式 集合型オンラインセミナー

視聴方法 無料登録制

事前申込者数 約300名想定

告知/集客 ITmedia エンタープライズを中心とした当社媒体

運営 アイティメディア株式会社 セミナー運営事務局

ITmedia エンタープライズにて、
クラウド戦略に特化した新しい常設特集もスタート

ITmedia エンタープライズ

記事一覧 | オルタナティブ・ブログ | 用語辞典

マイページ

CIO・クラウド戦略 データドリブン経営 業務の自動化 セキュリティ DX×組織 中小企業IT活用

注目ワード 物流・小売 金融・決済 自治体DX

CIO・クラウド戦略

大日本印刷とPwCがメタバースで協業開始 企業や自治体のメタバース参入をサポート

CIO Dive: FedExがメインフレーム全廃へ 巨額のコスト削減よりも期待の高い「投資効果」は？

計画業務を自動化するクラウドサービス「Anaplan」 膨大な工数と時間を削減できるか

複数ページの記事をまとめて印刷、PDFにも出力できます

Special

「システムの使い捨て」に終止符を打つには

DX時代の企業がデータを活用して新たな価値を生み出すために

購買業務に変革を起こす！ 戦略的な「攻め」の調達で効率化・収益貢献へ

「Emotet」の被害拡大 “脱PPAP”以外の対策を知ってる？

<https://www.itmedia.co.jp/enterprise/subtop/strategy/>

本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

The Cloud Strategy Days

ハイブリッド／マルチクラウド時代の 業務アプリケーションモダナイズの現実解

IT戦略の企画立案・実行を担うデジタルリーダーは今、
自社の業務支援だけでなく、地政学的リスクへの対応や人的資本経営への対応、
サステナブルで持続可能な社会への責任を果たす取り組みなどのより大きな経営課題に対して、
部門や組織を超えたダイナミックな施策を実現する能力が求められています。

IT基盤のハイブリッド／マルチクラウド化が進み、
従来型の課題解決のアプローチが通用しない現状でこの期待に応えるには、
適切にクラウドを使いこなしつつ自社業務アプリケーションやその基盤、ワークフローを
モダンで合理的な形に変化させる必要があるでしょう。

本イベントはIT基盤のハイブリッド／マルチクラウド化を前提に、
エンタープライズITにおける新しい課題解決のアプローチを紹介します。

The Cloud Strategy Days

Theme

ハイブリッド／マルチクラウド時代の
業務アプリケーション基盤と経営課題解決の道

Day1 : アプリケーションモダナイズ

#クラウドERP #サプライチェーンマネジメント #xP&A
#プランニングソリューション #業務システム（アプリケーション）モダナイズ
#業務オペレーション自動化

オンプレミスのERPを運用する企業はいまだ多いが、DX時代において経営環境の変化にシステムの変更に対応しきれない課題がある。モダナイゼーションを目指す企業は多いが、大半はマイグレーションも十分に実施できていない状況だ。経営環境変化に対応できるビジネス／システムの変革のポイントを具体的に説く。

Day2 : IT基盤

#クラウドデータ基盤 #データポータビリティ #データガバナンス
#プライバシーガバナンス #リスクマネジメント #認証基盤 #ID基盤

業務アプリケーション変革は今やIT基盤の技術と一体で検討すべき問題になっている。モダナイズを成功させるには、目的に合致したIT基盤を業務アプリケーションの特性に合わせて、ありたい姿から主体的に選択する必要がある。本イベントはIT基盤の選定・設計のポイントを伝授する。

【各セッション枠時間】

主催者セッション : 40分

スポンサーセッション : 30分

Day1 : アプリケーションモダナイズ

Day2 : IT基盤

13:00~13:40

主催者セッション1

主催者セッション2

13:50~14:20

スポンサーセッション1-1

スポンサーセッション2-1

14:30~15:00

スポンサーセッション1-2

スポンサーセッション2-2

15:10~15:40

スポンサーセッション1-3

スポンサーセッション2-3

15:50~16:20

スポンサーセッション1-4

スポンサーセッション2-4

※上記タイムテーブルは変更となる可能性があります。

	セッション	全リスト
スポンサーセッション	● Live配信+アーカイブ	-
スポンサーアンケート	●	-
全申込者リスト ※想定300名	●	●
自セッションの 視聴者データ・レポートサイト	●	-
事前アンケート結果	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●
資料配布	●	-
開催報告書	●	●
	¥2,000,000-	¥1,500,000-

【Option】
 貴社セッション
 mp4動画納品
 ¥50,000-

※ご協賛申込が申込締切日以降となった場合、各プランとも想定の前
 事前申込者データ数に達しない可能性があります。
 ※セッションスポンサーが4社未満の場合、実施は見合わせとなります。
 ※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

(すべて税別・グロス価格)

アフターフォロー セミナー

編集部が貴社の訴求メッセージと読者の関心を掛け合わせた企画を設計。講師のご提案・アサインから、集客(60名)・配信までITmediaがサポート致します。ご希望により、編集部や基調講演講師とのパネルディスカッションも可能です。

~~245万円~~

230万円

<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-01-30/281s4xh>

タイアップ記事への 行動履歴 ターゲティング誘導

読者の記事閲覧履歴を基に「興味・関心」の高い人を貴社タイアップ記事へ誘導します。読者の行動データを外部サービスへ連携し拡張配信を行うことで、アイティメディアに訪れたことが無くても、同じ「興味・関心を持つ人」を捕捉することでリーチが広がります。

~~170万円~~

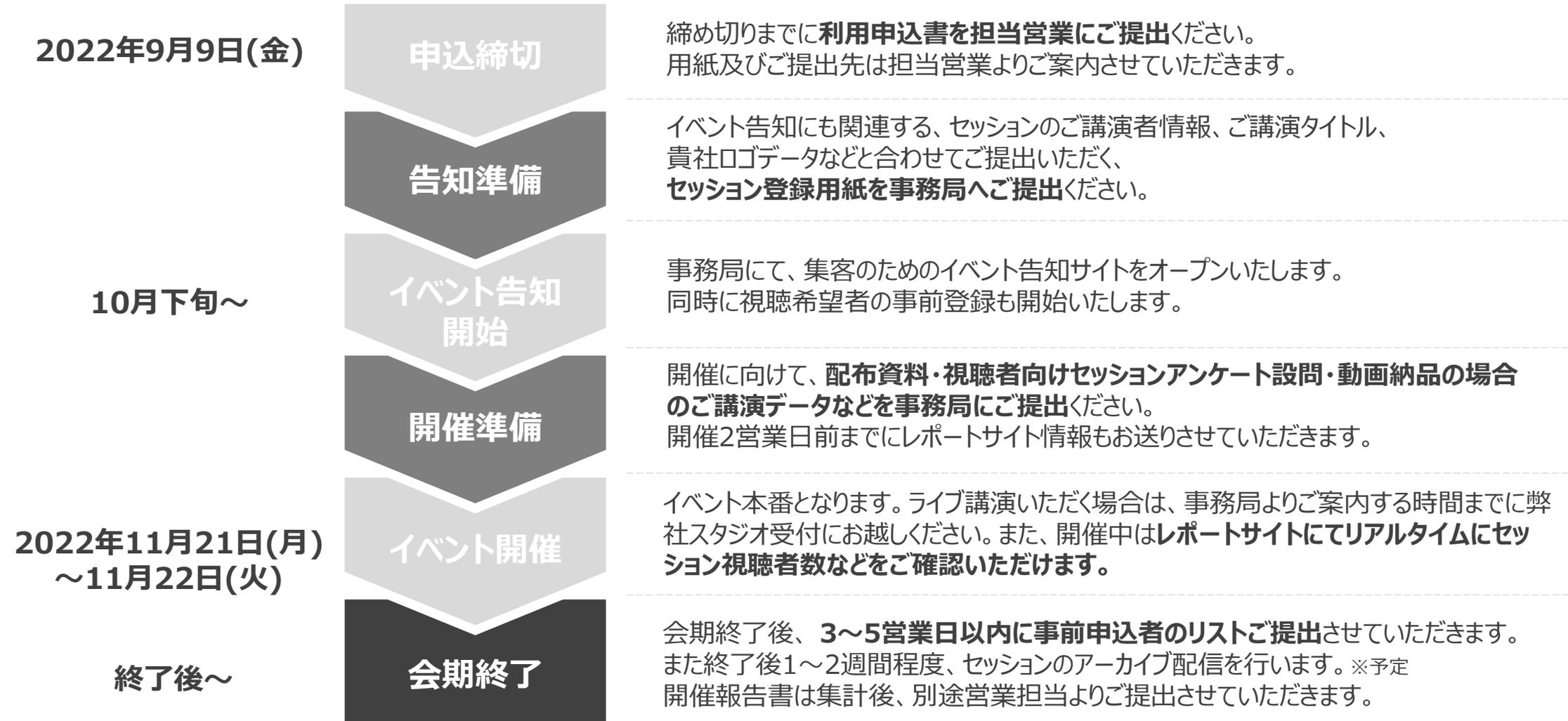
150万円

セッション動画活用 リード獲得

セミナーにご掲載いただく講演動画・講演資料をTechTargetジャパン／キーマンズネットに掲載。セミナーのためにご準備いただいたコンテンツを活用して、開催終了後にも継続してリード獲得をリーズナブルにご実施いただけます。

~~110万円~~

100万円



※上記は目安のスケジュールとなります。詳細なスケジュールは開催日が決定後、ご案内いたします。

セッションの視聴画面イメージ

ご講演者情報

貴社名と合わせまして、ご講演者様の氏名、肩書、お写真を掲出させていただきます。

配布資料

貴社セッション視聴者様に向けての配布資料を設置可能です。最大3点まで設置できますので、ご希望の資料を支給ください。

Q&Aフォーム

ご希望の場合は視聴者からの質問を受け付けるQ&Aフォームをご利用いただけます。



ご講演映像

ご講演の映像を放映します。ライブ配信で投影資料がある場合は、事前に事務局に送付いただければ、ご講演者様と組み合わせた画面構成に調整いたします。

セッションアンケート

貴社セッションの視聴者様に向けてアンケートを行っていただくことも可能です。最大9問まで設定可能ですので、ご希望の場合は設問内容をご連絡ください。

ITによってビジネスを革新するビジネスリーダー向け実践情報サイト

メディア 構成

業界横断のテーマとして以下を設置し、複数の軸で国内外のIT戦術やITソリューションのトレンドを紹介

Digital Business + Design — データドリブン経営をデザインする

データを軸にビジネス判断を重ねていくための考え方や手段 = 「データドリブンを進めるための戦術実行力」をテーマに、データドリブンな事業運営のためのIT基盤の在り方、アーキテクチャ選定の指針、企業実践の事例、技術動向を紹介します。

業務の自動化 — デジタル時代の仕事の新常識

バックオフィスオペレーションの自動化から業務改革、デジタル化推進を含む組織の管理と自動化、デジタル化に焦点を当て、ITソリューションを駆使した高効率の自動化を目指すための情報を紹介します。

Digital Native Leaders — DXで組織を成長させる

デジタル戦略と組織変革、ベンダーマネジメントをテーマに、現場と連携したデジタル戦略を編み出し、組織を挙げて進められる体制をどう作ればいいのか。次世代のビジネスを背負うリーダーたちが身に付けるべき知見を紹介します。

セキュリティ — 情報とシステムを守る人たちへ

多様性をきわめるこれからのIT基盤を前提に、インシデント情報をいち早くお届けし、複雑化する企業ITシステムのリスクマネジメントやガバナンス強化を支援します。

媒体 スペック

約224万PV / 約141万UB
メルマガ購読数約15万件 ※2022年1月実績

読者 ターゲット

各業界でDXを率いる先進企業のトップやプロジェクトの先導役・デジタルリーダー

DXを推進して成功に導くデジタルリーダー
デジタルネイティブ時代の企業成長を支え、
ビジネスのデジタル化を推進するITリーダー層

61%

ユーザー企業
に所属

68%

係長以上の
役職者

74%

DXに向けた戦略を
策定・実行中

The Cloud Strategy Days

ご留意事項

キャンセル料につきまして

申込書受領後または事務局案内開始後のキャンセルは、下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承下さい。

- ・開催日41日前まで : 50%
- ・開催日40日以内 : 100%

消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

●**リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害**

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●**リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害**

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。

障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、

万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日アーカイブ版を案内いたします。

●**リスク3：電源障害**

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日アーカイブ版をご案内いたします。

●**リスク4：機材障害**

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●**リスク5：視聴側における障害**

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。

10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日アーカイブ版をご案内いたします。

The Cloud Strategy Days

個人情報の取り扱いについて

弊社メディア主催セミナーにおける参加者等の個人情報または個人情報を含むデータ(以下「本個人データ」という)のお取り扱いに関し、以下の点をご確認下さい。

1. (本個人データについて)

本個人データは情報主体の同意の下で弊社が協賛企業へ提供するものです。弊社は、本個人データの収集に際しては、日本国内の法令、条例、ガイドライン等を遵守していることを保証いたしますが、本個人データの正確性、完全性、有用性については一切保証いたしておりません。

2. (データ授受)

提供する本個人データは、申込書に記載のあるご担当者にのみ納品いたします。

3. (利用目的の制限)

本個人データは当該イベントに関連した貴社製品／サービスに関する参加者等の情報主体への情報提供（以下「本利用目的」という）に限定してご利用下さい。本利用目的以外で本個人データを利用される場合は、貴社の責任において、個人情報の情報主体に対し新たな利用目的を事前通知し同意を得ることをお願い申し上げます。

4. (問合せ先、個人情報変更／削除方法の明示)

本個人データの利用に際しては、適用される法令、条例、ガイドライン等の遵守をお願いいたします。また、本個人データを元に情報主体へアクセスする際は、必ず「貴社内の連絡先」「本個人データ収集元となったイベント名」および「本個人データの変更、削除、情報提供の停止方法」を明示してください。

5. (管理責任者)

本個人データについては管理の責任者を定めご利用下さい。

6. (安全保管)

本データの漏えい、滅失またはき損の防止その他の安全管理のために必要かつ適切な措置を合理的な範囲で講じてください。

7. (再提供)

本個人データの再提供は原則として行わないで下さい。再提供が必要な場合は事前に弊社及び情報主体の承諾を得た上でご利用下さい。

8. (苦情の解決)

貴社による利用により、情報主体から苦情が寄せられた場合、その解決は貴社側で解決いただきますようお願い申し上げます。また、弊社に苦情が寄せられた場合、貴社にその解決をお願いする場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

9. (損害の賠償)

貴社による利用が情報主体の権利を侵害したという理由で、貴社が情報主体から損害賠償を請求された場合、弊社での責任は負いかねます。あらかじめご了承下さい。



アイティメディア株式会社 営業本部

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル12/13F MAIL : sales@ml.itmedia.co.jp